

2030年輸出5兆円目標の実現に向けた「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」の実施のうち  
**海外フードバリューチェーン再構築緊急対策事業**

【令和2年度第3次補正予算額 189百万円】

＜対策のポイント＞

コロナ禍の海外市場の変化や新たな需要に対応し、農林水産物・食品の輸出拡大を推進するため、**複数事業者がコンソーシアム（共同事業体）を形成して行う海外展開の取組の実証や、そのための機材の借り上げ・PR活動等を支援し、海外需要の獲得を通じた生産者等の所得向上を推進します。**

＜事業目標＞

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

＜事業の内容＞

海外において、コロナ禍の市場の変化や新たな需要に対応し、**物流や小売等複数事業者がコンソーシアムを形成して実施する取組**に対し、その具体的なニーズに応じて民間事業者を総合的に支援します。

具体的には以下のような内容の支援を実施します。

1. **事業化可能性調査・実証**への支援
2. 速やかなビジネスに必要となる機器・資材の**賃借料・改修費**等の支援
3. **商品・技術のPR活動**
4. **現地パートナー候補とのマッチング**支援

＜事業イメージ＞

**課題**  
 ■ 流通停滞などの世界各国で顕在化した課題を踏まえ、世界的なバリューチェーンの再構築が進む中、我が国食産業の海外展開を維持・拡大していくことが、生産者等の所得向上に重要

**海外フードバリューチェーン再構築緊急対策**

**事業内容**

- 輸出戦略を踏まえたコンソーシアムを形成
- グローバル・フードバリューチェーン（GFVC）推進官民協議会、農林水産物・食品輸出プロジェクト（GFP）のマッチング機能を活用し拡大コンソーシアムを形成・実証
- 消費者の行動変容に合わせた新たな需要獲得のための事業化可能性調査・実証、機器・資材の賃借料・改修費、PR活動、マッチング等の支援
- 得られた成果を官民協議会で共有し、横展開を促進

＜事業の流れ＞



**成果**

- 農林水産物・食品の輸出拡大
- 我が国食産業の海外展開による需要獲得を通じた生産者等の所得向上